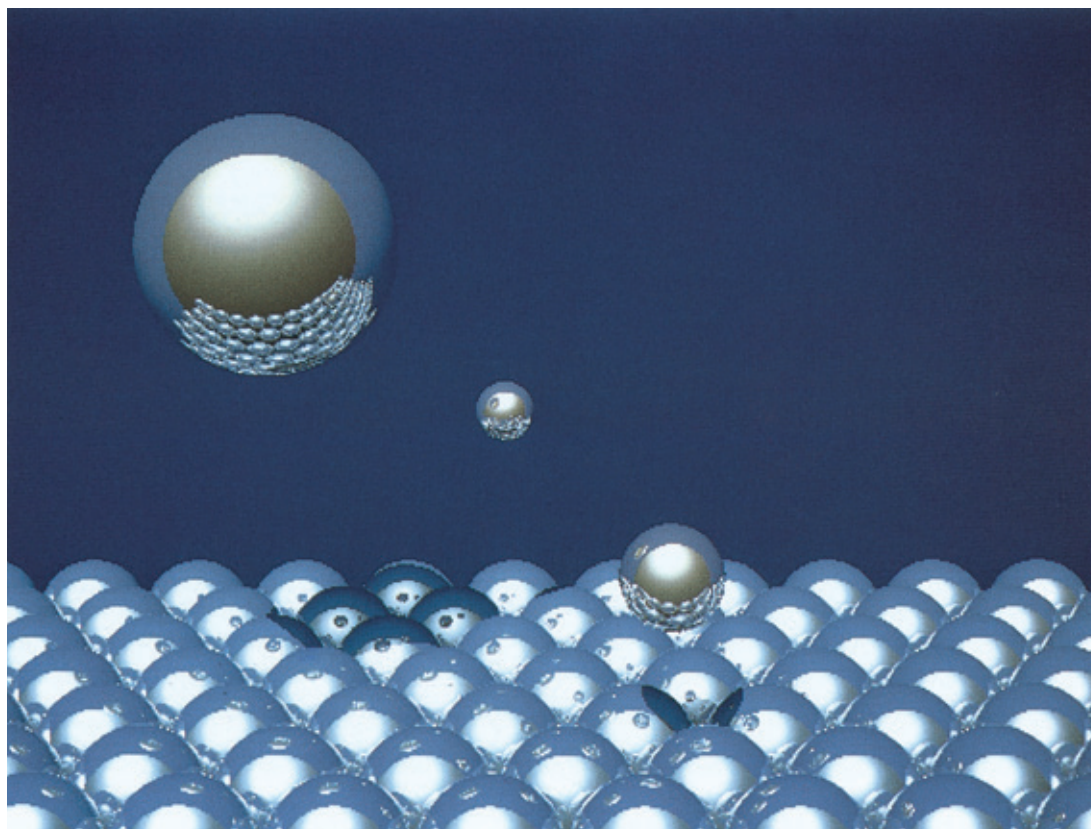


豊かな実績・確かな信頼
Manol[®]

セメント混和用ポリマーディスパージョン

マノール アクリット[®] 〈カチオン系〉



混入・塗布モルタル接着増強剤

JAIA F☆☆☆☆	
登録番号	003479

 株式会社 **マノール**[®]

〈JIS A 6203 規格適合品〉
〈都市再生機構 指定材料「RLモルタル」:混和液〉

マイル アクリット®

〈カチオン系〉



〈社〉公共建築協会 建築材料等評価材「吸水調整材」
〈社〉公共建築協会 建築材料等評価材「ポリマーセメントモルタル」:混和液

アクリットは、セメント混和用のカチオン系アクリル樹脂エマルジョンで、モルタルに所定量以上混入することにより、諸特性を向上させる高品質のモルタル混和剤です。しかも、アクリットはカチオン〔陽 (+) 電気〕を帯びたエマルジョンですから、陰 (-) 電気を帯びた砂・セメントと静電的に引き合って、下地と強く接着します。

また吸水調整材として、塗布工法にも優れた接着力を発揮します。

特長

- モルタルに混入及び下地に塗布することにより、優れた接着力を発揮します。
- 透水性、乾燥収縮を減少し、防水性を発揮します。
- 中性化防止、遮塩性、防錆性に優れています。
- 保水性に優れ、ドライアウトを防止します。

性状・荷姿

成分	外観	固形分	P・H	比重	荷姿
アクリルエマルジョン	乳白色液体	45%	7.0	1.02	18kgP缶・4kgポリ

用途

混入工法〔モルタル改質・防水・接着増強剤〕

不陸調整、打継ぎ、豆板部、クラック補修、サッシ詰めモルタル、ALC板表面調整、打放しコンクリート表面調整、タイル下地モルタル、床・壁下地調整

塗布工法〔下地吸水調整材 (プライマー)〕




モルタル接着増強剤

使用法





1. 混入工法〔セメントペースト、樹脂モルタル、薄塗りモルタル〕

標準調合





■セメントペースト（ハケ、ブラシ塗り）

セメント	+	アクリット	+	水	m ² 当り使用量	18kg缶の施工面積
						
25kg		7.6kg		3.8kg	1.8~2.0kg	43~47m ²

■樹脂モルタル（コテ塗り）〈1：3モルタル〉

セメント	+	砂	+	アクリット	+	水	セメント1袋の施工面積	18kg缶の施工面積
								
25kg		75kg		5kg		10kg	5mm厚 10.4m ²	5mm厚 37m ²



■薄塗りモルタル（コテしごき塗り）

セメント	+	珪砂	+	アクリット	+	水	m ² 当り使用量	18kg缶の施工面積
								
50kg		30kg		7.7kg		15.4kg	約1mm厚 1.5~2.0kg	約1mm厚 120~160m ²

2. 塗布工法〔下地吸水調整材（プライマー）〕



標準調合（アクリットの希釈倍率）

■内外壁面コンクリート（ハケまたは、スプレー塗り）

アクリット	+	水	m ² 当り使用量	18kg缶の施工面積
				
1	3倍液塗布	2	0.15kg	360m ²

※ALC板等の吸水の激しい下地には、3倍希釈液を2度塗りしてください。

■床面コンクリート（ハケまたは、デッキブラシ塗り）

アクリット	+	水	m ² 当り使用量	18kg缶の施工面積
				
1	5倍液塗布	4	0.25kg	360m ²

使用上の注意

- 下地が、アルミニウム、ステンレス、ポリエステル、FRP、亜鉛メッキ及び軟質下地面等の場合は、十分な接着力が得られませんので使用を避けてください。
- 下地のレイトンス、ゴミ、油類等は完全に除去、清掃し前日に水洗いしてください。
- 欠損箇所を補修する場合は、下地周辺の劣化部分までは取り取ってください。
- 吸水が激しい下地の場合は、アクリットの希釈液を塗布してください。
- 練り置き後の使用は、避けてください。
- 気温が5℃以下での使用は、避けてください。
- 他の混和剤との併用は避けてください。
- 製品の安全性につきましては、SDSをご参照ください。

試験結果

1. モルタル混入試験 (JIS-A-6203:2000に準じる) (財団法人ベーターリビング試験成績書第038650号)

試験項目	アクリット混入モルタル	品質規格
曲げ強さ {N/mm ² }	16.2	8.0以上
圧縮強さ {N/mm ² }	54.0	24.0以上
接着強さ {N/mm ² }	2.7	1.0以上
吸水率 (%)	2.7	10.0以下
透水量 (g)	0.9	15以下
長さ変化率 (%)	0.057	0~0.150

2. 塗布工法の接着力 (建研式接着力試験器による)

下地コンクリート平板	1.7 {N/mm ² }
------------	--------------------------

※試験条件 下地コンクリート平板にアクリットの3倍液を塗布乾燥後C:S=1:2.5普通モルタルによる。
W/C=48% (塗厚5mm)

3. 各種下地との接着力試験 (建研式接着力試験器による)

下地の種類	接着力 (N/mm ²)
コンクリート板	1.6
合板	0.8
磁器タイル	1.5
鉄板	1.2

※試験条件 C:S=1:2.5 (アクリット混入モルタル)
W/C=48%
(P/C=7.2%)
(塗厚 2mm)

※SI単位からの換算:1N/mm²×10.1972≒10.2kgf/cm²

使用上の注意

- 保管の際には容器を密封し、凍結や直射日光を避け40℃以下の場所で保管してください。
- お取扱の際には保護マスク、メガネ、ゴム手袋等を使用してください。
- 目に入った場合は、清浄な水で15分間洗浄し、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は多量の流水で洗浄し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- 誤飲防止の為、他の容器に小分けして保管しないでください。
- 廃棄の際は都道府県知事許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託してください。
- お取扱前に製品安全データシート (SDS) をお読みください。

※ カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。カタログと製品は予告なしで変更する場合があります。

セメント混和・助材総合メーカー



株式会社 マノール

<http://www.manol.co.jp/>

本社・東京営業所 / 〒120-0047 東京都足立区宮城2-4-16 TEL.03(3927)1331 FAX.03(3927)1334
 福島営業所 / 〒960-8075 福島県福島市下野寺字遠原3-2 TEL.024(591)1131 FAX.024(591)1127
 盛岡営業所 / 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-1-17 TEL.019(641)1131 FAX.019(641)1332
 大阪営業所 / 〒535-0005 大阪府大阪市旭区赤川2-1-26 TEL.06(6927)3132 FAX.06(6927)3130

特約店